

B1 ふるさとの道の散策コース

歩行距離 約 8.0 ㎞ 13,400 歩 2 時 30 分 (但し、ポイント毎に 10 分の休憩見込む)

のどかな田園や落ち着いた集落などどこか懐かしい昔の風景が残る散策コースです

仲町台→1600→源東院→800→あじさい緑道→250→JA横浜きた総合センター→1650→
天満宮→420→龍雲寺→200→都筑スポーツセンター→1120→浄念寺川せせらぎ緑道→2000
→JR 鴨居駅

仲町台を出て新横浜元石川線を渡り、土手に上がると折本の雄大な畑が、遠く富士山と共に飛び込んできます。今回は土手沿いに西に 150m ほど歩き、左折して左手に運がよければ芝桜を見ながら地図に沿ってジグザグと進めば 6 月ならばアジサイが咲き乱れる緑道にぶつかります。左折して 200m 弱でバス通りに出ます。右側に源東院があります。

源東院

深山を思わせる趣のある参道と石段を登って山門をくぐると、そこには繊細に手入れされた美しい庭がある。深い森のような環境に草花が咲き誇り、なかでもアカガシやサルスベリは見事である。また、サクラの季節も素晴らしい。

あじさい緑道

東方町の源東院裏から中原街道に至る大熊川沿い約 600m の斜面に数千本のアジサイが植えられ、初夏には色とりどりの花々が咲き競う。花のシーズンには多くの人々が訪れ、のどかな田園風景を楽しむ姿が見られます。



源東院



あじさい緑道の冬の風景

東方天満宮

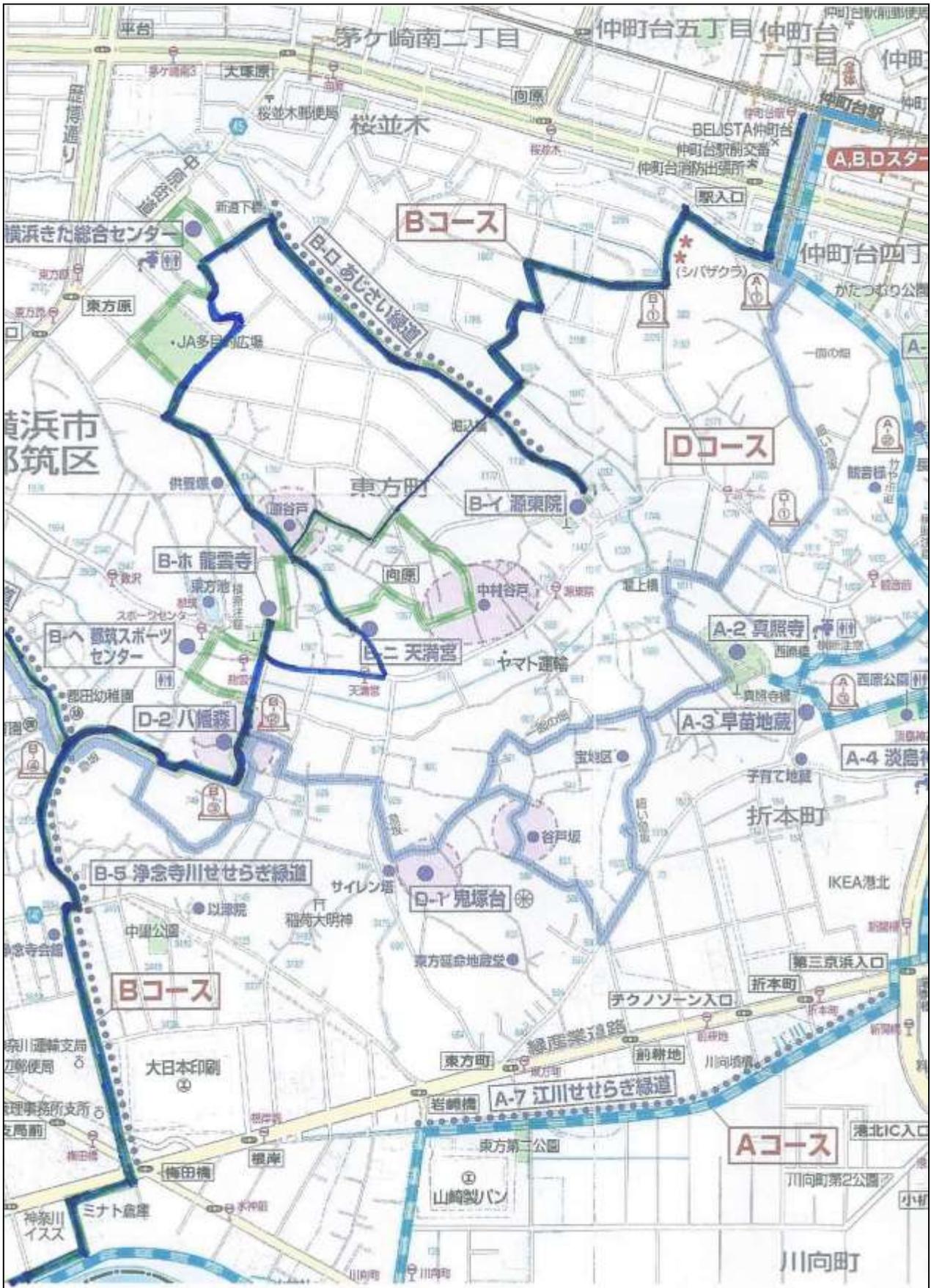
学問の神様、菅原の道真公が祀られ、受験シーズンには多くの人々が祈願に訪れます。例祭は 9 月 25 日、境内には紅梅・白梅の木約 250 本の他に、中国の珍しい緑萼梅 (リョウカクイ) が植えられ、咲き誇る梅が訪れる人々に早春の息吹を届けてくれる。



天満宮バス停からすぐ



石段を登りつめると社殿がある



J A横浜きたの手前をショートカットして桜に囲まれた多目的広場の東側から原谷戸へ向かいます。四つ角の右手前にグラウンドを見たら左へは行かず直進して天満宮に向かいます。社の裏側になりますが、2月半ばが梅の見頃となります。後は真っ直ぐに降りて広いバス通りに出ます。狭い道なので注意してください。この通りを曲がらず直進してB2 no道標へ向かいます。狭い道をくねくねと行きますが、「J道なり」に行くと道標に出ます。右に向かって右手に都田幼稚園を見て急坂を下ればせせらぎ緑道です。



天満宮の紅梅



龍雲寺には名木古木が沢山あります

龍雲寺

樹齢 400 年を超える菩提樹など樹木が多く、木漏れ日が心地よい。4 月から 5 月にかけて、手入れの行き届いた庭には花が咲き乱れます。観音堂、鐘楼もあります。ここへは天満宮と同じ路線バスで仲町台から来られます。



東方町の畑



東片町向原の風景

浄念寺川せせらぎ緑道

池辺保育園・都田幼稚園から浄念寺会館の前を通過して、梅田橋交差点までの約 800mの水辺を持つ緑道です。特に浄念寺会館の北側300mは竹林が多く、自然を満喫できます。後半は良く整備された桜並木が続きます



竹林と民家の間を縫うように流れます。



やがて桜並木の緑道が緑産業道路まで続きます

サイクリングロード

川向町の第三京浜の下から青葉区鉄町の常盤橋まで、鶴見川左岸に造られた全長 11.8km のコースです。約 3割の川沿いの自然を楽しみながらの散策をし、中原街道を渡る鴨池大橋のきれいなアーチが見えてくる手前の鴨池人道橋を渡って終点の JR 鴨居駅に到着です。



鶴見川 鴨居付近の流れ



鶴見川の堰



鴨池大橋と鴨池人道橋を渡れば終点 鴨居の駅に到着です（2月10日の風景）

このコースは、何回か歩いていると千変万化、いか様にも変えることが出来、季節ごとに咲く花を選んで歩くことも出来ます。途中、坂道もありますが、これも上手に避けて距離を短縮しながら散策を楽しむことも出来ます。芝桜の季節、梅の季節、桜の季節、紫陽花の季節、紅葉の季節、又寺社も多いので、それぞれの行事を調べて尋ねる楽しみもあります。季節ごとに鶴見川の様子が変わってくるのも楽しみの一つです。

皆様も、自分でコースを作る楽しみを味わってください！